

付 属 資 料

美祢市内のごみ集積所(ごみステーション)の現況

美祢地域(大嶺町 来福台1丁目集積所)

(固形燃料化できるごみの収集日)



(固形燃料化できないごみ(金属類)の収集日)
 ※缶のに入った指定容器の下にごみとなった電子レンジあり。100円の粗大ごみ
 収集、運搬処理手数料(納付券)シールを貼付



美東地域(赤郷 鐸市集積所)

(美東地域は、建屋タイプの集積所が多い。)



(美東地域では、コンテナは青コンテナで共通)



(透明びんの収集日)



秋芳地域(岩永本郷 宮の前集積所)



(秋芳地域では、コンテナは廃棄物の種類毎に分かれている。)



(透明びんの収集日)



リサイクルステーションの現況

美祢地域(伊佐町河原コミュニティセンターリサイクルステーション)



左の棟がペットボトル・蛍光管、右の棟がダンボール・新聞紙



新聞の集積の状況



美東地域は、建屋タイプの集積所が多く、リサイクルステーション機能を併せ持つため、リサイクルステーションはない。



美東地域(綾木 九瀬原集積所)



秋芳地域(秋吉 秋芳総合支所リサイクルステーション)
左棟がペットボトル、布及び革製品、中央棟がダンボール、右棟が新聞等

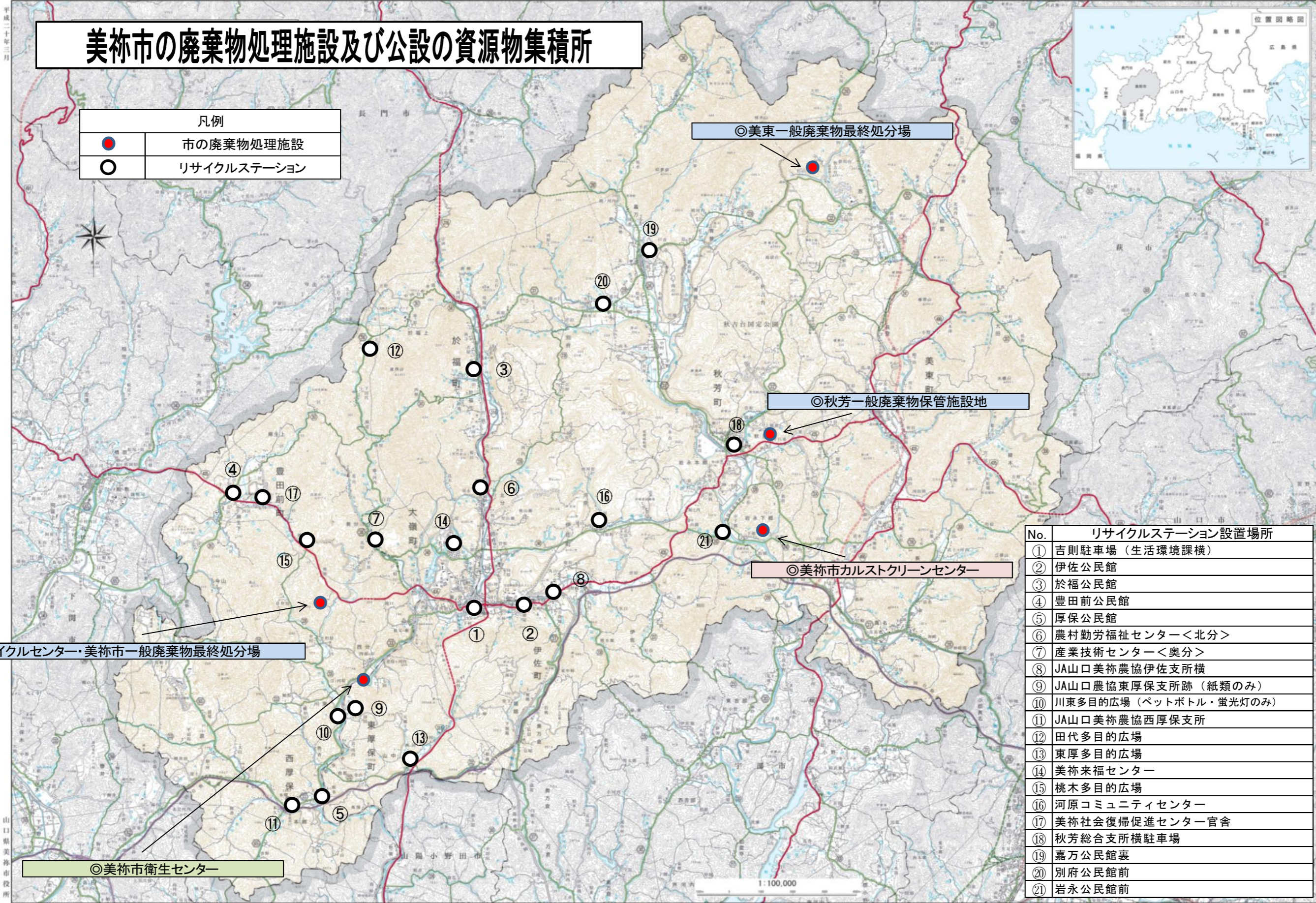


ペットボトルの集積の状況



新聞の集積の状況





美祢市の廃棄物処理施設及び公設の資源物集積所

凡例	
●	市の廃棄物処理施設
○	リサイクルステーション

No.	リサイクルステーション設置場所
①	吉則駐車場（生活環境課横）
②	伊佐公民館
③	於福公民館
④	豊田前公民館
⑤	厚保公民館
⑥	農村勤労福祉センター<北分>
⑦	産業技術センター<奥分>
⑧	JA山口美祢農協伊佐支所横
⑨	JA山口農協東厚保支所跡（紙類のみ）
⑩	川東多目的広場（ペットボトル・蛍光灯のみ）
⑪	JA山口美祢農協西厚保支所
⑫	田代多目的広場
⑬	東厚多目的広場
⑭	美祢来福センター
⑮	桃木多目的広場
⑯	河原コミュニティセンター
⑰	美祢社会復帰促進センター官舎
⑱	秋芳総合支所横駐車場
⑲	嘉万公民館裏
⑳	別府公民館前
㉑	岩永公民館前

◎美祢市リサイクルセンター・美祢市一般廃棄物最終処分場

◎美東一般廃棄物最終処分場

◎秋芳一般廃棄物保管施設地

◎美祢市カルストクリーンセンター

◎美祢市衛生センター

秋芳地域における集積所整備費用に対する補助制度（案）

1 目 的

廃棄物処理の統一により、秋芳地域における収集回数が、可燃系（固形燃料化できる）ごみで週3回が週2回に、不燃系（固形燃料化できない）ごみの缶類で月2回が月1回へと減少することに伴い、集積所の整備を行う各地区に補助金を交付し、集積所の美化及び収集業務の効率化を図る。

2 補助対象

廃棄物処理の統一による収集回数の減少に伴い、既存の集積所の整備を行う秋芳地域の行政区

3 対象となる経費

- (1) 可燃系（固形燃料化できる）ごみにおける、集積箱増設等に係る経費
 - ア 集積箱購入又は作成経費
 - イ 集積箱を設置しない場合のカラス除けネット等散乱防止用品購入経費
- (2) 不燃系（固形燃料化できない）ごみにおける、缶類収集コンテナ等購入経費

4 補助金の額

補助対象経費の2分の1の額とする。ただし、5万円を上限額とし、各行政区1回限りの交付とする。

5 補助金の対象期間

廃棄物処理の統一日から2年間とする。

※補助金交付申請の受付は、廃棄物処理の統一日の1か月前から開始する。

【近隣市の集積所整備費用補助制度】

市名	補助率	上限額
山 口 市	2分の1	散乱防止用品2万円、移動容器4万円、固定施設50万円
萩 市	2分の1	上限額はないが、経費が40万円を超える部分は1/4補助
防 府 市	2分の1	収納容器・散乱防止用品4万円、固定施設50万円
長 門 市	2分の1	3万円
山陽小野田市	2分の1	2万円

※下関市及び宇部市は、補助制度なし。

【集積箱等の購入経費目安】

集積箱	ステンレス製	70,000 円	～	200,000 円
集積箱	簡易型（折り畳み式）	10,000 円	～	40,000 円
カラス除けネット		3,000 円	～	6,000 円
収集コンテナ		1,000 円	～	4,000 円



集積箱 ステンレス製



集積箱 簡易型（折り畳み式）

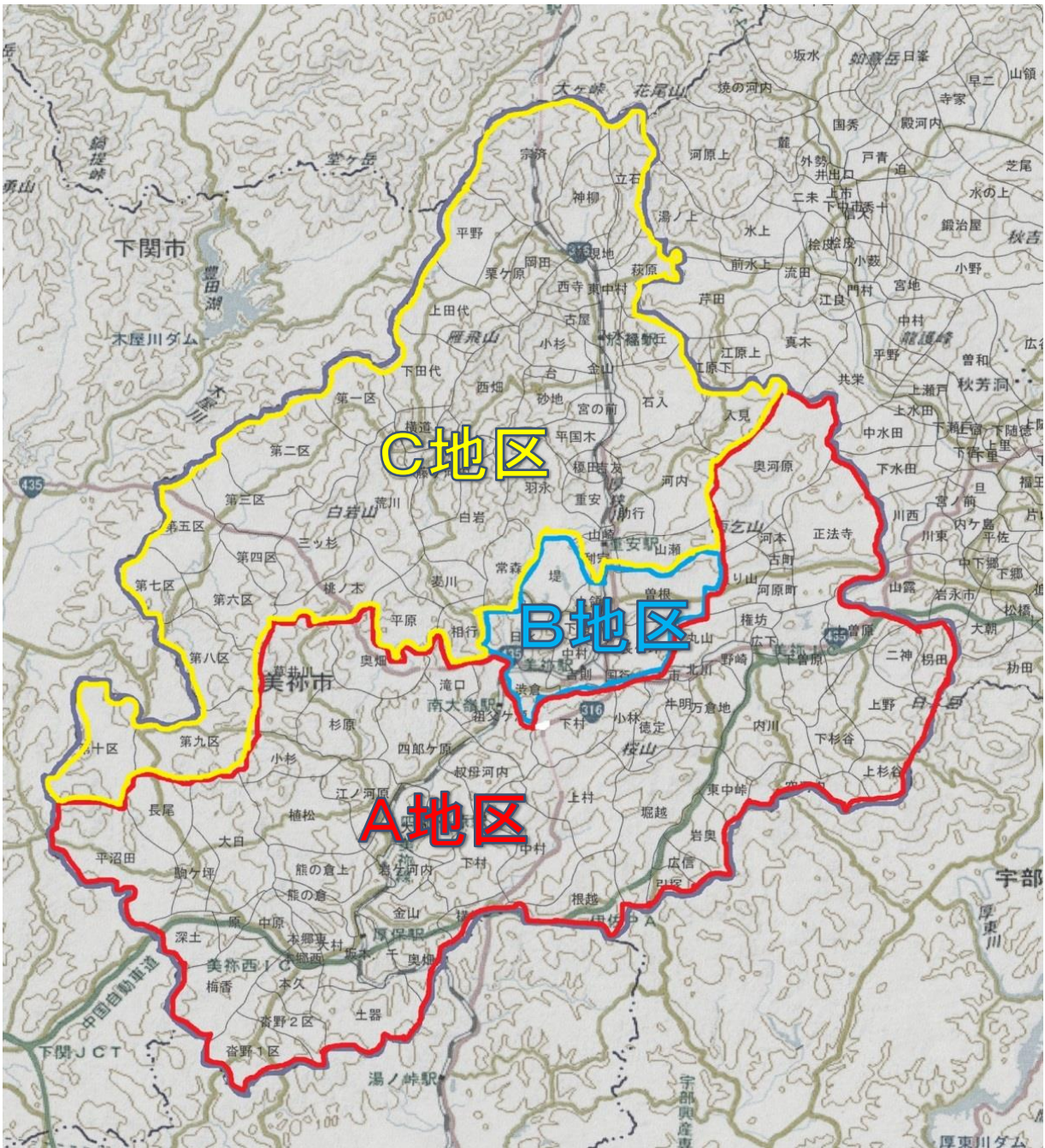


カラス除けネット



収集コンテナ

美祢地域ごみ収集地区割案



1 収集日の変更案

複雑な現行の収集日を、下記の3地区に変更する。

色別	収集日	収集地区		収集世帯数	現行
	月・木	A	大嶺町西分・伊佐町・東西厚保町	2,465	2,462
	火・金	B	大嶺町東分	2,480	2,798
	水・土	C	大嶺町北分・奥分・豊田前町・於福町	1,891	1,576
合計				6,836	6,836

2020年 4月

A地区（大嶺町西分・伊佐町・東厚保町・西厚保町）

ごみカレンダー

曜日	日	月	火	水	木	金	土
日				1	2	3	4
ごみの種別					固形燃料化できるごみ		
日	5	6	7	8	9	10	11
ごみの種別		固形燃料化できるごみ			固形燃料化できるごみ	缶類	
日	12	13	14	15	16	17	18
ごみの種別		固形燃料化できるごみ	透明びん		固形燃料化できるごみ	金属類	
日	19	20	21	22	23	24	25
ごみの種別		固形燃料化できるごみ	茶色びん		固形燃料化できるごみ	プラ類・その他	
日	26	27	28	29	30		
ごみの種別		固形燃料化できるごみ	その他びん		固形燃料化できるごみ		

- 固形燃料化できるごみ
- 透明びん
- 茶色びん
- その他びん
- 缶類
- 金属類
- プラ類・その他

- 月・木
- 第2火曜
- 第3火曜
- 第4火曜
- 第2金曜
- 第3金曜
- 第4金曜

2020年 4月

B地区（大嶺町東分）

ごみカレンダー

曜日	日	月	火	水	木	金	土
日				1	2	3	4
ごみの種別						固形燃料化できるごみ	
日	5	6	7	8	9	10	11
ごみの種別			固形燃料化できるごみ	透明びん		固形燃料化できるごみ	缶類
日	12	13	14	15	16	17	18
ごみの種別			固形燃料化できるごみ	茶色びん		固形燃料化できるごみ	金属類
日	19	20	21	22	23	24	25
ごみの種別			固形燃料化できるごみ	その他びん		固形燃料化できるごみ	プラ類・その他
日	26	27	28	29	30		
ごみの種別			固形燃料化できるごみ				

- 固形燃料化できるごみ
- 透明びん
- 茶色びん
- その他びん
- 缶類
- 金属類
- プラ類・その他

- 火・金
- 第2水曜
- 第3水曜
- 第4水曜
- 第2土曜
- 第3土曜
- 第4土曜

2020年 4月

C地区（大嶺町北分・奥分・豊田前町・於福町）

ごみカレンダー

曜日	日	月	火	水	木	金	土
日				1	2	3	4
ごみの種別				固形燃料化できるごみ			固形燃料化できるごみ
日	5	6	7	8	9	10	11
ごみの種別				固形燃料化できるごみ	缶類		固形燃料化できるごみ
日	12	13	14	15	16	17	18
ごみの種別		透明びん		固形燃料化できるごみ	金属類		固形燃料化できるごみ
日	19	20	21	22	23	24	25
ごみの種別		茶色びん		固形燃料化できるごみ	プラ類・その他		固形燃料化できるごみ
日	26	27	28	29	30		
ごみの種別		その他びん		固形燃料化できるごみ			

- 固形燃料化できるごみ
- 透明びん
- 茶色びん
- その他びん
- 缶類
- 金属類
- プラ類・その他

- 水・土
- 第2月曜
- 第3月曜
- 第4月曜
- 第2木曜
- 第3木曜
- 第4木曜

2020年 4月

美祢地域

ごみカレンダー

曜日	日	月	火	水	木	金	土
日				1	2	3	4
ごみの種別				固形燃料化できる ごみC地区	固形燃料化できる ごみA地区	固形燃料化できる ごみB地区	固形燃料化できる ごみC地区
日	5	6	7	8	9	10	11
ごみの種別		固形燃料化できる ごみA地区	固形燃料化できる ごみB地区	固形燃料化できる ごみC地区	固形燃料化できる ごみA地区	固形燃料化できる ごみB地区	固形燃料化できる ごみC地区
				透明びん B地区	缶類 C地区	缶類 A地区	缶類 B地区
日	12	13	14	15	16	17	18
ごみの種別		固形燃料化できる ごみA地区	固形燃料化できる ごみB地区	固形燃料化できる ごみC地区	固形燃料化できる ごみA地区	固形燃料化できる ごみB地区	固形燃料化できる ごみC地区
		透明びん C地区	透明びん A地区	茶色びんB地区	金属類 C地区	金属類 A地区	金属類 B地区
日	19	20	21	22	23	24	25
ごみの種別		固形燃料化できる ごみA地区	固形燃料化できる ごみB地区	固形燃料化できる ごみC地区	固形燃料化できる ごみA地区	固形燃料化できる ごみB地区	固形燃料化できる ごみC地区
		茶色びん C地区	茶色びん A地区	その他びん B地区	プラ類・その他 C地区	プラ類・その他 A地区	プラ類・その他 B地区
日	26	27	28	29	30		
ごみの種別		固形燃料化できる ごみA地区	固形燃料化できる ごみB地区	固形燃料化できる ごみC地区	固形燃料化できる ごみA地区		
		その他びん C地区	その他びん A地区				

<収集日再編の利点と課題>

1 再編の利点

- ①美祢地域をA～Bの3地区に分けることにより、収集日を暦のカレンダー化できる。
(美東・秋芳地域カレンダーとの共通化が図れる。)
- ②不燃物収集日を2通りから6通りに分けることにより、リサイクルセンターでの分別作業の効率上がる事が期待できる。
- ③可燃ごみと不燃ごみの収集日が重ならないため、ごみの取り忘れを防止できる。

2 再編への課題

- ①新たな収集ルートの実行が必要(委託業者との協議が必要)
- ②不燃物収集日が、再編前24日/月→再編後18日/月と減少するため1日当たりのごみ収集量が増加する。
(リサイクルセンターへの搬入時間が遅くなる事が予想されるため、センターの受入体制の見直しが必要となる。)